

⑤白と黒のゴマ模様のゴマフアザラシを生後2〜4週間だけ白い産毛をした「ゴマフアザラシ」の赤ちゃん



ゴマフアザラシ

学名 *Phoca largha*

生息地 北太平洋のベーリング海から日本海、黄海

体長 雄は160〜180センチ、雌は150〜170センチ

体重 65〜115キログラム

食べ物 魚、イカなど

特徴 四つの足すべてがひれの形をしている鰭脚類に属す。北太平洋の固有種で繁殖期は冬から春。後ろ足の関節がねじれていて、つま先を進行方向に向けることができないため、陸上ではおなかを使って移動する。水中では後ろ足を使って泳ぐ。繁殖は一夫一妻形式で雄は3〜6歳、雌は2〜5歳で性成熟する。これまでに鹿児島県でも数例の目撃情報がある

2〜4週間だけ白い毛

「ゴマフアザラシの体の色や模様は？」と聞かれたら、何と答えますか。名前のとおり「ゴマ模様」と答える人が多いかもしれませんが、もしかしたら「白」と答える人

もいるかもしれません。テレビアニメのキャラクター「ゴマちゃん」も白ですよ。実は、赤ちゃんのときは白い産毛でおおわれています。

ゴマフアザラシは、主に白い毛の期間は、たったの2

おもしろ生き物図鑑 かごしま水族館から

流水の上で出産と子育てを行います。お母さんアザラシは餌を取るとき、赤ちゃんだけを流水の上に残して、海に潜ります。そのとき、赤ちゃんの白い毛が役に立ちます。周りの流水の白い色に紛れて、外敵に見つかりにくくしてくれます。しかし、

産毛が抜けると白と黒のゴマ模様になります。そうなた後も毎年1回、3〜4月ごろに毛が生え替わります。これを「換毛」といいます。きれいなゴマ模様が次第に茶色になり、1年後の換毛の時期に、数日かけて再びきれいなゴマ模様のアザラシに戻るという流れを繰り返します。

普段、眠る以外のほとんどの時間を水の中で過ごしますが、換毛の期間だけは陸に上がることが多くなります。来年の3〜4月、また換毛のシーズンがやってきます。かごしま水族館でも茶色いアザラシが白黒になる過程を、ぜひ観察してください。(展示課海獣展示係・柏木伸幸)

〜4週間。みなさんの頭の中にある白いゴマフアザラシは、とっても短い期間なのです。